

お知らせとお願い

当番世話人：内藤 裕二

(京都府立医科大学大学院医学研究科消化器内科 准教授)

期 日：2017年 3 月10日 (金)

会 場：メルパルク京都 6 F 会議室C

〒600-8216 京都府京都市下京区東洞院通七条下ル東塩小路町676番13

【TEL】 075-352-7444(代) 【FAX】 075-352-7390

<http://www.mielparque.jp/kyoto/access/>

受 付：午前 9 時30分から 会場前にて行います。

※受付にて参加費5,000円と引換に名札をお受け取り下さい。

【世話人の先生方へ】

- 1) 研究会当日 (3 月10日) 午前 9 時15分より世話人会を開催致します。

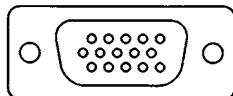
【座長の先生方へ】

- 1) 開始予定時刻の10分前には、次座長席にお着き下さい。
- 2) 時間厳守にご協力下さい。

【演者の先生方へ】

- 1) 発表者 (共同演者も含む) は研究会の会員に限ります。
- 2) 発表予定時刻の10分前には、次演者席にお着き下さい。
- 3) 講演時間は、萌芽的研究／一般演題 発表：7分・討論3分 合計10分です。
シンポジウムは、各20分。限られた時間ですが、質疑などのお時間にご配慮下さい。時間厳守でお願いします。
- 4) 使用機材は、液晶プロジェクターによる発表のみとなっています。予め事務局宛、e-mailもしくはFAXにて、持参コンピューター使用機種 (Mac/Windows) もしくは持参メディア (CD-R, USB catcher) をお知らせ下さい。機種によっては対応が困難な場合もありますので、予め、事務局宛、ご連絡・ご相談下さい。動画を含む場合は、必ずPC本体をご持参下さい。
- 5) 電源ケーブルを必ずお持ち下さい。バッテリーでのご発表はトラブルの原因となりますので、ご注意ください。
- 6) PC受付は、発表の 1 時間前までに受付にご提出下さい。(朝一番のセッションは9時半からの受付になります。)

- 7) 液晶プロジェクターへの接続はMini D-SUB 15pinにて行います。
この形式に変換するコネクターを必要とする場合には必ずご自身でお持ち
になってください。



【討論者の方々へ】

- 1) 討論者は座長の許可を得た上で、所属・氏名を明確に述べ、時間に配慮し
ながら討論を簡潔に進めて下さい。
- 2) 討論にはプロジェクターを用いないで下さい。

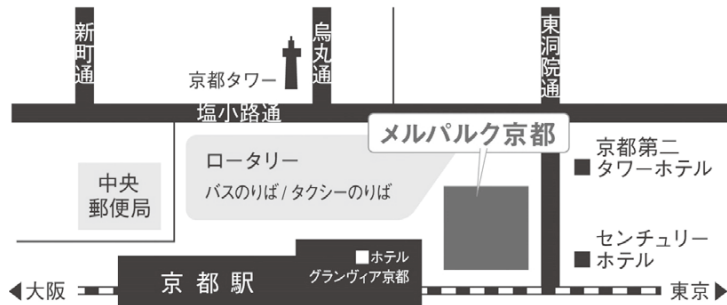
【第35回Cytoprotection研究会事務局】

〒602-8566 京都市上京区河原町通広小路上ル梶井町465
京都府立医科大学大学院医学研究科 消化器内科学内
TEL：075-254-8520 FAX：075-254-8521
E-mail: handao@koto.kpu-m.ac.jp

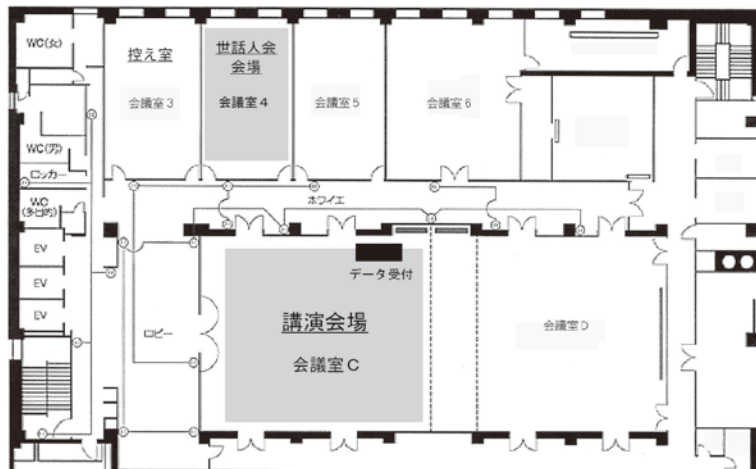
【サイトプロテクション研究会本部事務局】

〒602-8566 京都市上京区河原町通広小路上ル梶井町465
京都府立医科大学大学院医学研究科消化器内科内
E-mail：cytopro@koto.kpu-m.ac.jp
HP：http://gakkai.umin.jp/cytoprotection/

会場のご案内



◆ 6F ◆



- * 世話人会会場は6F、会議室4です。
- * 喫煙は7Fのラウンジでお願いいたします。

メルパルク京都

〒600-8216 京都市下京区東洞院通七条下ル東塩小路町676番13

【TEL】075-352-7444 (代) 【FAX】075-352-7390

<http://www.mielparque.jp/kyoto/>

第35回サイトプロテクション研究会プログラム

9：55～10：00	開会の辞	当番世話人：内藤 裕二
10：00～11：10	萌芽的研究 萌芽 1～7	座長：樋口 和秀 松井 裕史
11：10～11：15	休 憩	
11：15～12：05	特別講演 新藏 礼子	座長：内藤 裕二
12：05～12：10	休 憩	
12：10～13：10	ランチョンセミナー 渡辺 俊雄	座長：鈴木 秀和 共催：武田薬品工業(株)
13：10～13：15	休 憩	
13：15～13：30	総 会	
13：30～13：40	休 憩	
13：40～14：00	一般講演 一般 1～2	座長：嶋田 裕
14：00～14：30	一般講演 一般 3～5	座長：富永 和作
14：30～15：10	一般講演 一般 6～9	座長：井上 正康
15：10～15：20	休 憩	
15：20～16：40	シンポジウム S 1～4	座長：竹内 孝治 安藤 朗 共催：ミヤリサン製薬(株)
16：40～16：45	閉会の辞	
17：00～18：45	表彰式・交流会	

第35回サイトプロテクション研究会プログラム

2017年3月10日（金）9：55～16：45 メルパルク京都

開会の辞 9：55～10：00 当番世話人：内藤裕二

萌芽的研究 10：00～11：10
座長：樋口和秀（大阪医科大学 第二内科）
松井裕史（筑波大学 消化器内科）

萌芽1 GERD患者の胸やけ症状とプロスタグランジンE2との関連
○近藤 隆¹、大島忠之¹、岡田啓希²、戸澤勝之¹、富田寿彦¹、
應田義雄¹、福井広一¹、渡 二郎¹、三輪洋人¹
(¹兵庫医科大学 内科学 消化管科、²小野薬品工業株式会社 水無瀬
研究所)

萌芽2 *H. pylori*菌体由来因子(NapA)の遺伝子変異がディスペプシア症状を惹
起する
○柏崎有紀、津川 仁、森 英毅、松崎潤太郎、金井隆典、末松 誠、
鈴木秀和
(慶應義塾大学医学部内科学（消化器）、医化学、医学教育統轄セン
ター)

萌芽3 温熱療法はミトコンドリア由来活性酸素を介してPDT効果を増強する
○黒川宏美¹、伊藤 紘²、松井裕史^{1*}
(¹筑波大学消化器内科、²鹿児島大学医歯学総合研究科)

萌芽4 青黛の活性酸素消去によるbisphosphonate起因性胃粘膜細胞傷害抑制
効果の検討
○安田 豪¹、伊藤 紘²、鈴木英雄¹、松井裕史^{1,3}
(¹筑波大学消化器内科学研究室、²鹿児島大学医歯学研究科、
³京都府立医科大学)

陶山遥介、半田 修、向井理英子、間嶋 淳、平井泰子、福居顕文、
水島かつら、岡山哲也、鎌田和浩、堅田和弘、内山和彦、石川 剛、
高木智久、内藤裕二
(京都府立医科大学大学院医学研究科 消化器内科)

○鑄谷成弘、渡辺俊雄、灘谷祐二、杉村直毅、大谷恒史、谷川徹也、
藤原靖弘
(大阪市立大学大学院医学研究科消化器内科学)

○安田浩之、山本真季、川嶋佑奈、瀧下 裕、佐藤英介
(鈴鹿医療科学大学 薬学部 薬学科)

特別講演 11:15~12:05
座長：内藤裕二（京都府立医科大学 消化器内科）

経口IgA抗体による腸内細菌制御
新蔵礼子
(奈良先端科学技術大学院大学バイオサイエンス研究科応用免疫学)

ランチョンセミナー 12:10~13:10
座長：鈴木秀和（慶應義塾大学医学教育統轄センター）

薬剤性消化管傷害の治療戦略
渡辺俊雄
(大阪市立大学 消化器内科)

休憩 13：10～13：15

総会 13：15～13：30

休憩 13：30～13：40

一般演題Ⅰ 13：40～14：00

座長：嶋田 裕（京都大学薬学研究科）

一般Ⅰ DPP-4阻害薬であるシタグリプチンは、NAFLDの進展において酸化ストレスの発現を抑制する

○福西新弥、横濱桂介、中村 憲、大濱日出子、土本雄亮、西川知宏、朝井 章、樋口和秀
(大阪医科大学 第2内科)

一般Ⅱ 胃上皮に対する脂肪酸毒性と発癌

○平田有基¹、福田真嗣³、山田和彦²、樋口和秀¹、河村由紀²、土肥多恵子²
(¹大阪医科大学第二内科、²国立国際医療研究センター、³慶應義塾大学先端生命科学研究所)

一般演題Ⅱ 14：00～14：30

座長：富永和作（大阪医科大学 内科学第Ⅱ）

一般Ⅲ 炎症性腸疾患モデルマウスに対する、薬剤封入ナノ粒子を抱合した脂肪幹細胞の炎症抑制効果

○柿本一城¹、伊井正明²、原あずさ¹、邊見雄二郎¹、中 悠¹、平田好正¹、平田有基¹、岡田俊彦¹、川上 研¹、竹内利寿¹、富永和作¹、樋口和秀¹
(¹大阪医科大学 第二内科、²大阪医科大学 実験動物センター)

一般4 デキストラン硫酸ナトリウム(DSS)誘発腸炎マウスモデルに対するナノ化クルクミンの効果の検討

○大野将司、西田淳史、酒井滋企、西野恭平、藤井 誠、森田幸弘、
今枝広丞、安藤 朗
(滋賀医科大学消化器内科)

一般5 マウス大腸炎および大腸炎関連発がんにおける血管内皮細胞発現TRPV4の関与

○松本健次郎、天ヶ瀬紀久子、加藤伸一
(京都薬科大学 病態薬科学系 薬物治療学分野)

一般演題Ⅲ

14:30~15:10

座長：井上正康（健康科学研究所）

一般6 インドメタシンによるマウス胃幽門前庭部潰瘍の発症に及ぼす食餌の影響と抗潰瘍薬ランソプラゾールの作用

○佐藤 宏、漆谷徹郎
(同志社女子大学薬学部病態生理学研究室)

一般7 スルフォラファンの定期的摂食はマウスにおいて放射性セシウムの大腸化学発がん促進作用を抑制する

○谷中昭典¹、武藤倫弘²
(¹筑波大学医学医療系、筑波大学附属病院 日立社会連携教育研究センター、
²国立がん研究センター研究所 がん予防研究分野)

一般8 *Helicobacter heilmannii*感染マウスにおける壁細胞の変化: 酸分泌抑制剤、特にvonoprazanとの関連

○中村正彦¹、Anders Øverby²、松井英則³
(¹北里大学薬学部病態解析学、²Høgskolesenteret i Kongsvinger、
³北里大学生命科学研究所)

一般9 バルーン内視鏡生検検体を用いたクローン病病態解析

○土屋輝一郎、渡辺 守
(東京医科歯科大学 消化器病態学)

休憩 15：10～15：20

シンポジウム 15：20～16：40

座長：竹内孝治（京都薬科大学）

安藤 朗（滋賀医科大学 消化器内科）

S 1 敗血症病態の新しい理解と血漿タンパク質Histidine-rich glycoprotein
（HRG）を用いた治療法開発

西堀 正洋

（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科薬理学分野）

S 2 上皮の細胞死によるバリア組織の恒常性の制御

○澁谷 彰^{1,2}、小田ちぐさ²

（¹筑波大学生命領域学際研究 (TARA)センター、²医学医療系）

S 3 トリセルラージェンクションの分子構築と機能

古瀬 幹夫

（生理学研究所 細胞構造研究部門）

S 4 細菌のつくるD-アミノ酸を介した宿主と腸内細菌叢の相互作用

笹部潤平

（慶應義塾大学医学部解剖学）

閉会の辞 16：40～16：45

当番世話人：内藤裕二

表彰式・交流会 17：00～18：45